



REGIONAL MARKETING

- PRESS RELEASE -

2018年3月22日

報道関係各位

登別洞爺広域エリア「WeChat Pay」サービス導入へ

北海道登別洞爺広域観光圏協議会と連携
第一弾 3月末までに約70か所で「WeChat Pay」利用可能に

サツドラホールディングス株式会社（東証一部 証券コード：3544）のグループ企業である株式会社リージョナルマーケティング（本社：札幌市北区／代表取締役社長兼 CEO 富山 浩樹、以下「RM」という）は、北海道登別洞爺広域観光圏協議会（事務局：登別市／会長：小笠原 春一 登別市長）と連携し、インバウンド向け決済サービス「WeChat Pay」を登別洞爺エリアに導入することをお知らせいたします。

この連携は、登別洞爺広域エリアが一体となり、各市町単独ではなく、「面」で訪日観光客向けの環境整備を進めることが目的。RMと北海道登別洞爺広域観光圏協議会が地域ごとの決済データの分析やデータに基づいた受入環境整備をすることで、訪日観光客による「地元決済の促進」と「満足度向上」が狙いです。

上記に伴い、2017年12月から北海道登別洞爺広域観光圏協議会を構成する3市4町（白老町・登別市・室蘭市・伊達市・洞爺湖町・豊浦町・壮瞥町）のテーマパークや飲食店、お土産店など約70か所に、順次「WeChat Pay」を導入中です。

※ 導入施設の一例

大黒屋民芸店、登別伊達時代村、やきとりの一平登別店、登別クマ牧場（登別市）有珠山ロープウェイ（壮瞥町）伊達市観光物産館（伊達市）、道の駅『みたら室蘭』（室蘭市）など。

2018年度以降は、中国語の「WeChat」公式アカウントなども整備し、登別洞爺広域エリア全体の情報を積極的に訪日観光客向けに発信いたします。

RMが展開するインバウンド向け決済サービス「WeChat Pay」
観光業や訪日観光客にもたらすメリットの実例はこちら
<https://regionalmarketing.co.jp/wechat/#p07>



<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 リージョナルマーケティング 小野
TEL 011-748-1303

北海道登別洞爺広域観光圏協議会事務局
(登別市観光経済部観光振興グループ： TEL 0143-83-5301)